

2022年3月31日

各位

株式会社埼玉りそな銀行

株式会社恒電社へのサステナビリティ・リンク・ローンの契約締結について

りそなグループの埼玉りそな銀行(社長 福岡 聡)は、お客さまとともに持続可能な社会を目指す取り組みの一環として、株式会社恒電社(代表取締役社長 恒石 隆顕、以下「恒電社」)に対して、「サステナビリティ・リンク・ローン」(以下「SLL」)契約を本日締結しました。

SLLとは、環境・社会・経済に対するお客さまの「サステナビリティ戦略」と、それに整合した目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット 以下「SPT」)を定め、達成状況に応じて金利等の融資条件が連動する借入手法です。

▶ 埼玉県内の中小企業のお客さまに対するSLLは当社初！

恒電社は、太陽光発電設備の設置工事や業務用・家庭用電気工事を行っています。今回自社の成長と脱炭素社会を同時に実現するため、「再生可能エネルギー発電設備の市場導入量」をSPTに設定しました。また、株式会社格付投資情報センターよりSPTの合理性等についてセカンドオピニオンを取得しています。

【スキーム図】



【サステナビリティ・リンク・ローンの概要】

契約締結日	2022年3月31日
借入金額	6億円
残存借入期間	11年
資金使途	長期事業資金
外部レビュー機関	株式会社格付投資情報センター(R&I)

※本SLLは、2018年9月25日に契約した金銭消費貸借契約にSPTを設定する追加契約を締結するものです。

以上